

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第75回

神奈川代協

最も信頼されるプロ集団として 何より「最高に楽しく」挑戦

「こくんにちほく」。盛の上がる「という一節を神奈川代協は現在、県下の支部454会員で活動してあります。今、保険業界はまさに激動の渦中にある。相次ぐ制度改正、コンプライアンスの厳格化、そして業界を取り巻く厳しい視線。私たち代理店は、日々こうした変化への対応に追われ、ともしば「守り」の姿勢に入りがちです。しかし、そんな閉塞感のある時代だからこそ、神奈川代協は活動において、ある一つの確信を持って取り組んでいます。それは、組織を動かす、経営を前進させる最大の原動力は「楽しむ」にあるということです。

日本代協が掲げる「集い、語り、高めあう」というスローガンがあります。神奈川代協ではこれに敬意を表しつつ、独自の「楽しむ」と代理店という垣根を超えた強固な信頼関係を築く土台となります。

もちろん、私たちは「楽しむ」だけではありませぬ。この良好な関係性をベースに、代理店経営に直結する実務的な支援も加速させています。「シギョケイ」作成をはじめ色々と取り組み、そ

んな取組み。高めあった知恵の共有も、風通しの良い組織だからこそ、包み隠さず本音で語り合える強みが生きています。

「ほうさい探検隊」「献血」等代協という組織を通じて地域貢献の機会を得ることは、会員にとって強力なランディングとなり、結果として営業基盤の強化に繋がっています。

現在、不適切な事案への対応や手数料ポイント制の変化など、業界を巡る逆風は確かに存在します。しかし、こうした時こそ会員の皆様には、代協というプラットフォームを最大限に活用していただきたいのです。「一人で悩めば苦しいことも、仲間と語れば知恵に変わる。そして笑顔で取り組みればそれは大きな力に変わる」。ここで得た知



大抽選会のようす

見を自社の営業・経営の武器に変えていただき、非会員の皆様には、この熱気あふれるコミュニティに加わることで、自社の未来を切り拓くヒントを掴んでいただければ幸いです。

神奈川代協はこれから、神奈川の地で「最も信頼されるプロフェッショナル集団」であり続けるべく、一歩先を行く取組みに、そして何より「最高に楽しく」挑戦し続けます。